東武100系 スペーシア

東武鉄道新聞

～がんばる駅特集号～

8月25日(月曜日)
2014年(平成26年)
発刊者 山口広暉

野州平川駅の駅員さんのお仕事大調査

ぼくの家は、野州平川駅と新栃木駅の真ん中くらいの所にあります。ぼくはお出かけの時、野州平川駅の駅員さんをいつも一人しか見ないので、一人でどんなお仕事を行なっているのか興味がわき、取材してみることにしました。すると、野州平川駅駅員さんは、いろいろな仕事を一人で行っているけれども、そのかげで、他の駅員さん達にもささえられている事がわかりました。

野州平川駅では午前九時から翌日の午前九時まで一人の駅員さんがお仕事をされているそうです。その内容は以下の通りです。

〈改札窓口でのお仕事〉

①券売機の管理
券売機の中の切符用紙のほじゅうや、故障の時の対応、またその日の売り上げの計算をしたりします。

②おトクきっぷ等の窓口販売
東武では、東京スカイツリーパックきっぷや、様々なフリーパスがあるので、お客様の旅行の目的にあわせておトクな切符を窓口で販売しているそうです。

③ICカードへの対応
PASMO以外のICカードでも東武線利用が可能になりましたが、各カードごとに利用内容に違いがあるため、お客様から質問された時などに対応出来るよう、駅員さんは各カードについて勉強しているそうです。

④切符の回収
駅に下車していただいたお客様の切符を回収します。駅員さんが不在の時は切符回収箱に切符をお客様に入れていただき、後でそれを回収するそうです。

〈ホームでのお仕事〉

①駅構内の清掃
お客様が快適に駅を利用出来るようお掃除します。また、改札窓口内の駅員さんのスペースも常に整理整とんを心がけているそうです。

②おトクきっぷ等のポスター作成掲示
お客様におトクきっぷやイベント等があることを手作りポスターを作成して駅構内に掲示することで広報します。

〈他の駅員さんと協力しているお仕事〉

駅員さんが様々な理由で駅を不在にしなければならない時、インターホンを使用していただけると、おもちゃのまち駅の駅員さんが駅のカメラの映像を見ながら対応して下さるそうです。又駅で体の不自由な方がいらっしゃった時一人で対応できない時は他の駅員さんが来て下さるそうです。駅は多くの方の支えがあって成り立っています。

スカイツリーと東武鉄道

東京スカイツリータウンが開業してから二年数ケ月が経ち、今、タウン周辺は、東武鉄道・東京メトロ・都営地下鉄・京成線・バス等を利用し、多くの観光客の方々でますます賑わっています。そんなタウンの活性化をさらにお手伝いしようと東武鉄道は次のような準備をしているそうです。がんばれ東武鉄道！

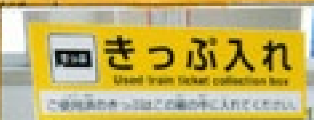
バリアフリー設備推進

東京スカイツリーを訪れる方、そしてそこから各方面へ旅をする方々の中には赤ちゃん連れの方から御年寄り、そして体の不自由な方もいます。そこで東武では、駅にエレベーター・多機能トイレの設置を推進して全ての方が快適にすごせるよう努力しているそうです。

駅ナンバリング導入

東武では全線を五つのエリアに分け、その区域ごとにナンバリングをして今いる駅がどこか一目でわかるようにしました。上の写真は、宇都宮線で浅草から数えて三十二番の駅ということです。

ユニバーサルデザイン使用



上の写真のように駅構内には、外国人の方・年代のちがい等にかかわらず、多くの方が一目で案内表示の意味がわかるよう、太字を表示したり絵や外国語を入れた案内表示を使用しています。

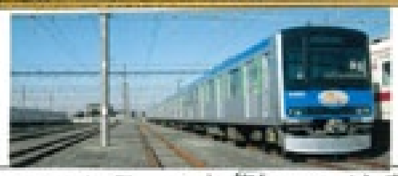
わかりやすい案内表示器

ホームやコンコースではLCDやLED表示の発車案内表示器によって発車時刻や行先を案内をしています。その表示は文字だけでなく図で表を使ってわかりやすくなっています。

地球にやさしい東武鉄道

地球温暖化が心配されている地球。東武鉄道でも、以前から切符のリサイクル・駅壁の緑化推進・PASMO導入によるくり返し使える切符利用などエコ活動をしています。中でもぼくのおすすめはこちらです。

エコ電車大活躍！



東武のエコ電車の代表といえば野田線を走る60000系車両です。この電車はVVVFインバータ制御装置搭載・LEDの車内照明・車体軽量化で8000系より使用電力が約四十パーセントも少ないエコ電車です。こんな車両がもっと増えるといいなと思いました。

電力貯蔵装置

電車を動かすのに必要なのは電気。東武ではその電気をムダなくリサイクルする電力貯蔵装置を使っています。これは電車がブレーキをかける時に発生する電気を貯めて、その貯めた電気を架線を通して他の電車に使えるようにするものです。

駅員さん方ありがとう☆

編集後記

今回、この新聞を作るため、ぼくは東武線で東京スカイツリータウンやファンフェスタ、野州平川駅とおもちゃのまち駅へ取材へ行きました。どの駅でも会った駅員さん達もいつもぼくの質問に親切に答えて下さいました。そして全ての駅員さんがお客様を大切に思い、一人でも多くの方に東武鉄道を好きになってもらえるよう努力している事が自分達の願いだと話して下さいました。そんな駅員さん方と話すうちにぼくも以前よりも東武鉄道が好きになりました。駅員さんたちありがとうございました。これからもがんばって下さい。

Let's go! 東武ファンフェスタ

最後の記事になりますが、ここではぼくが東武鉄道のイベントで一番おすすめしたい事を紹介します。それは、南栗橋駅で毎年行われている東武ファンフェスタです。そのイベントでは上の三枚の写真のような車両撮影会・レールを修ぜんする作業車両 レール削正車によるデモンストレーション・軌陸両用型架線作業車の予約制体験乗車等、普段ではぼく達が目にする事ができなかったり、体験する事が出来ない事を間近で体験できます。その他にも車両基地内では様々な作業の様子を体験できたり、関東近辺の私鉄会社のコーナーでグッズや物産の買い物や各私鉄会社の紹介パンフレット等を見る事もできます。小さい子供達にも移動動物園等で楽しむスペースもあるのでぜひみなさんも遊びに行って下さい。

東武60000系